

ゼロカーボン・ロードマップ年次改定について

1 ゼロカーボン・ロードマップの経緯

- ・令和4年6月 ゼロカーボンシティ宣言
- ・令和5年1月 温室効果ガスの2030年（令和12年）までの各年度の削減率と2025年度（令和7年度）までの施策を整理したゼロカーボン・ロードマップについて環境審議会で審議
- ・令和5年7月 ゼロカーボン・ロードマップ公表
- ・令和6年1月 2024年度（令和6年度）以降の施策の一部の変更について環境審議会で審議

2 2024年度（令和6年度）以降の主な変更点について

（1）産業部門

- ・産業部門の温室効果ガス排出量の見える化に向け、事業者へのシステム導入依頼、支援、データ収集について約40社と事業者数を想定

（2）家庭部門

- ・インセンティブシステムの設計、運用方針決定について新たに追加
- ・ナッジ手法に基づいた施策実施について、啓発手法の検討・実施と設定
- ・COOLCHOICE 賛同書について、国の運動終了に伴い、アクションプラン賛同書に変更

（3）その他

環境審議会にゼロカーボン分野に特化した産学官参加型の環境審議会部会の設置

3 今後の予定

令和6年3月公表予定

② 2030年度に向けたロードマップ ※更なる推進▲0.25%分

	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8以降 2026～	
産業 業務 運輸	【事前準備】 （A）事業者アンケート実施 ⇒市内企業（工業クラブ）へアンケート調査を行い、現行で実施されている省エネ策、温室効果ガス排出量把握状況等を調査 「見える化促進モデル事業」の検討及び事業者の参加確認 ・ R 5 以降の事業計画作成	温室効果ガス削減量（目標値） 産業：640t／年 業務：200t／年 運輸：170t／年 計1,010t／年			※①～⑥については施策、事業の流れを表すもの 施策内容：R5～R7の3年間実施状況を踏まえて3年毎の見直しを基本とする 削減量：対前年△3.65%	
		市	（A'）事業者の温室効果ガス排出量見える化促進モデル事業 【導入支援・情報収集・サポート】 ・システム導入依頼、支援、データ収集 ※参加企業数：23社（恵庭工業クラブ26社）（内3社システム導入） ・企業の省エネ診断募集（診断士派遣） ⇒すぐに取り組む事が可能な項目の実施要請 ・事業者への削減計画の提出依頼 ・事業者補助施策導入のサポート ・啓発イベントへの参加要請 ①	【実施・サポート】 ・施策周知、対象企業拡大 ※参加対象企業数（想定）：約40社（恵庭工業クラブ（継続）、商工会議所会員企業など） ・エネルギー使用量データ収集 ・企業の省エネ診断募集（診断士派遣） ⇒より詳細な診断、分析と削減策提案 ・事業者への削減計画の提出依頼 ・事業者補助施策導入のサポート ・啓発イベントへの参加要請 ③		【実施・サポート】 ・施策周知、対象企業拡大 ※参加対象企業数（想定）：約40社（恵庭工業クラブ（継続）、商工会議所会員企業など） ・エネルギー使用量データ収集 ・企業の省エネ診断募集（診断士派遣） ⇒より詳細な診断、分析と削減策提案 ・事業者への削減計画の提出依頼 ・事業者補助施策導入のサポート ・啓発イベントへの参加要請 ・施策の検証・見直しに向けた検討 ⑤
		機関等	【各種サービスの提供】 ・「温室効果ガス見える化」システムの利用権提供 ・脱炭素セミナーの開催 ・導入企業への融資提案、脱炭素工程表と行動計画策定の支援			
		事業者	【システム導入・情報提供】 ■対象：工業クラブ26社 ・「温室効果ガス見える化」システム導入、利用、情報提供 ・啓発イベントへ参加 ②	【施策の実践・自主改善】 ・削減計画の設定、提出、実施 ・「省エネ診断」を基に自社削減策の実施 ・事業者補助施策の申請、実施 ・啓発イベントへの参加 ④		【施策の実践・自主改善】 ・削減計画の設定、提出、実施 ・「省エネ診断」を基に自社削減策の実施 ・事業者補助施策の申請、実施 ・啓発イベントへの参加 ⑥
家庭	【事前準備】 （B）行動計画（アクションプラン）の作成 ⇒市の事業実施方針やアプローチ方法を定めた行動計画（アクションプラン）作成 ・ R 5 以降の事業計画作成	温室効果ガス削減量（目標値） 家庭：270t／年			※①～⑥については施策、事業の流れを表すもの	
		市	（B'）ゼロカーボンに向けた市民の行動喚起事業 【調査・分析・施策策定】 ・アクションプランの周知 ・道アプリの利用喚起 ・啓発イベントの実施 ・ナッジ手法に基づく施策の準備（無作為抽出の1000世帯に調査＋モニター募集（目標数40世帯以上））、アンケート等によるデータ収集、分析、実施への課題抽出、効果的施策の検討 ・道アプリ利用目標数検討、設定 ①	【施策展開・見直し】 ・アクションプランの見直し・改訂検討 ・インセンティブシステムの設計、運用方針決定 ・啓発イベントの実施 ・ナッジ手法に基づく分析・評価を基に「削減効果の大きい行動」の抽出、市域へ全体への普及手法の検討・実施 ③		【施策継続・見直し】 ・アクションプランの見直し・改訂検討 ・インセンティブシステムの運用 ・啓発イベントの実施 ・ナッジ手法に基づく分析・評価を基に「削減効果の大きい行動」を市域全体へ普及、実施を促進 ・施策、展開手法の検証、見直しに向けた検討 ⑤
		【効果検証・施策検討など】・産学官参加型の「環境審議会部会」の設置検討、立ち上げ、運営 【学習・意識醸成】・先進事業者による講演会、パネルディスカッション等の開催				
		（C）「環境エネルギー展」※イベントでも市民向け施策のモニター募集、「うちエコ診断」、「アクションプラン賛同書」 etc.の啓発事業				
	市民	【行動開始・継続】 ・「アクションプラン」に基づく省エネ行動の実践 ・道アプリの利用参加 ・啓発イベント等への参加 ②	【行動継続・新施策の実践】 ・「アクションプラン」に基づく省エネ行動の実践 ・啓発イベント等への参加 ・ナッジ手法に基づく施策の実践 ④	【行動継続・新施策の実践】 ・「アクションプラン」に基づく省エネ行動の実践 ・啓発イベント等への参加 ・ナッジ手法に基づく施策の実践 ・インセンティブシステムへの利用参加、活用による家庭の温室効果ガス排出量見える化 ⑥		